

第12回 新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設基本計画策定委員会

傍聴者意見

: 80 億円もかける事業であり、今後の財政負担増の今日、行政も事業経営のリスクとメリットという観点を重視すべきです。従ってやむを得ない投資だとすれば、先ず今後 10 年間に生ずる設備悪化、生ずる公害そして費用の増大などを明確にし、デメリットを数字で示すべきです。次に新設備の投資効果をメリットとして更新前と比較し、数字で出すべきです。そしてランニングコストが以前よりどれだけ減少または増大するかを明確に示さなければなりません。より立派なものを作れば良いと時代ではなくなりました。ごみ再利用の工夫、外注の活用についても具体的に示してください。財政の健全を保つには市がより身軽になる智恵も重要と思います。